

室内ドアを主力とする木質建材メーカー 中国大手企業販売網を活用した販路開拓

室内ドアを主力製品とする木質建材メーカーであり、大手住宅メーカーへのOEM供給を主力に、自社開発したオリジナルブランドドアも供給している。多品種少量、量産の両方に対応可能な生産体制を整え、他社とは異なる競争力を持ちながら、住宅用ドアの国内需要減少を見据え、デザイン性や機能性を高めた高付加価値品の開発を続けている。国内の他、海外大手メーカーと連携した市場開拓にも取組んでいる。

●所在地 福岡県朝倉市菱野1548

●電話/FAX 0946-52-2800/0946-52-2804

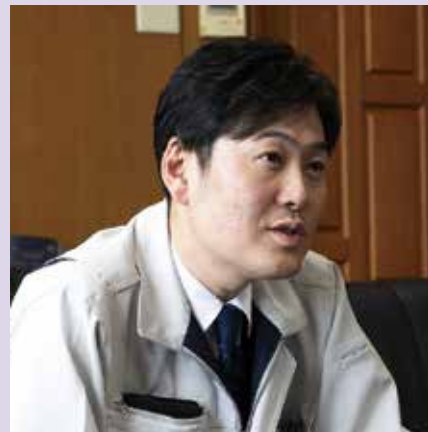
●URL <http://www.o-kuma.co.jp/>

●代表者 代表取締役社長 大隈 賢一郎

●設立 1911年

●資本金 2,000万円

●従業員数 190人



海外大手企業のグループの販売網を最大限活用した販路開拓

中国では、入居者が個別に内装を行う従来型ではなく、内装まで仕上げたマンションの販売が増加し、ドアについても、個別対応向けの多品種少量生産品に加え、量産品の需要が出ている。受託生産工場として進出していた中国でこの変化をキャッチし、事業モデルを転換。中国大手企業グループに参画し、グループ内でドアメーカーの位置を得ることに成功した。得意なドア製造に注力しながら、グループの強力な販売網を最大限活用し、超大手デベロッパーにも採用されている。



中国大手企業傘下の企業との調印式

官民一体で研究開発を推進し、地域を巻き込んだ製品の開発

地元の企業や大学、専門学校、福岡県工業技術センターとの共同研究により、独創性あるデザインと機能性を持たせた製品を開発し、他社と差別化を進めている。地元企業と開発したオリジナル家具「cabo」シリーズは、「第14回 福岡産業デザイン賞」で優秀賞を受賞する等、高い評価を受けており、地域企業間の連携で新しい付加価値を生み出している。また、杉の間伐材を活用した製品もあり、開発した「PANE Louver」は、ウッドデザイン賞2016を受賞する等、林業農家の活性化にも寄与している。



ウッドデザイン賞PANE Louver

社会ニーズに対応した高機能ドアの企業連携による開発

高齢者向け施設では引戸が多く採用されているが、開いたときに邪魔なため、手すりがない場合が多い。引戸にも手すりを設置し、出入口付近でも介助者なしに自由に移動できるようにするため、開閉にあわせて手すりが動く引戸用手すりの特許を持つ企業と連携して開発を進め、自立歩行支援機能を持つドアとして製品化に成功した（新連携を活用）。この他にも、必要に応じて、産学連携やハウスメーカーと連携し、「小児が手を挟まない扉」等、社会ニーズに対応した機能を持つ商品の開発を進めている。



自立歩行支援機能を持つドア